

# '16.11

毎月1回20日発行 定価 1部60円  
発行人 兵庫県商工会連合会  
代表者 志智宣夫  
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号  
TEL 078(371)1261㈹ 〒650-0013  
http://www.shokoren.or.jp/  
編集人 足立 誠  
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植  
会員の購読料は会費に含んでおります

第711号

# 兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成28年度 スローガン

## 商工会は行きます 聞きます 提案します



▲昔からの技法を今も守りながら新商品開発を続けている。

代表取締役の廣内尚登氏が手にしているものは「ひょうごいいね！お店表彰」の賞状と楯。

## Contents

### ■県連会Letter 2~4頁

- ・平成28年度商工会理事研修会
- ・青年部近畿ブロック交流研修会・主張発表大会
- ・女性部近畿ブロック交流研修会・主張発表大会
- ・国際フロンティア産業メッセ2016
- ・淡路市地域交流事業
- ・海外展開セミナー

### ■あなたのまちの元気な企業(丹波市) 5頁

### ■商工会Letter 6頁

- ・第二回大鳥圭介検定 ..... (上郡町)
- ・「播州百日どり」グルメフェア ... (多可町)

いづみや製菓は、70年以上の長きに亘り丹波の地で営業している老舗のせんべい屋。今の店主である廣内尚登氏の曾祖父の代から創業し、現在4代目となる。「せんべい」と聞いて思い浮かべるものはスープなどで流通・販売されている醤油せんべいのような米を原料としたもの(米菓せんべい)ではないだろうか。しかし、それは関東発祥のものであり、関西では小麦粉生地のものをせんべいと呼んでいた。ところがいつのまにか、関西でも米菓せんべいが主流となり、小麦粉せんべいの販売量は減少していった。そのような中でも同社は、小麦粉せんべいにこだわり、創業当初から受け継がれているたねを、一つ一つ丁寧に焼き上げ提供し続けている。昔ながらの古き良き味を求め、わざわざ遠方からの来店もあるなど、お客様から支持され続けている。(詳細は5頁)

いづみや製菓  
(丹波市)

古き良きものを今に継承する

県連合会は、9月13日、ホテル北野プラザ六甲荘において「平成28年度商工会理事研修会」を開催し、商工会理事等61人が参加した。



▲熱心に聴く受講者

志智宣夫会長の開会挨拶では、「小規模企業振興基本法や小規模支援法制定等、商工会を取り巻く状況変化に対して、商工会理事事が執行部の一躍を担い、その活躍が重要である」と述べた。

研修Ⅰとして、「商工会と役員の役割」をテーマに足立誠専務理事が説明を行い、受講者は商工会組織や役員としての立場や職務など商工会運営の基本的な事項について学んだ。



▲2040年の若年女性減少率について  
説明する全国連事務局長 園田氏

### 平成28年度商工会理事研修会

## 支援力向上に向けた理事の役割など

## ～新規職員募集のお知らせ～

この度、兵庫県商工会連合会では新規職員の募集を行います。

**募集人員** 若干名

**受付期間** 平成28年11月1日(火)  
～平成28年12月7日(水)【当日必着】

**一次試験日** 平成28年12月18日(日)

**募集内容** 詳細につきましては、下記ホームページをご覧ください。

兵庫県商工会連合会 <http://www.shokoren.or.jp/>

兵庫県商工会連合会 総務部 職員研修課

〒650-0013 神戸市中央区花隈町6-19  
TEL : 078-371-1264 (職員研修課直通)  
078-371-1261 (代表)

短信	
● 9月6日(火)	16日(金)
● 9月14日(水)	経営革新・販路開拓支援研修会
● 9月26日(月)	第2回人事課題等検討委員会 第2回経営サポート力向上研修会

## 公正取引委員会講演会

公正取引委員会は、独占禁止法、下請法等を運用する国の行政機関であり、これらの執行等を通じて、公正で活力ある経済社会の実現に貢献しています。この度、公正取引委員会の活動内容を広く知っていただくとともに、公正取引委員会に対する御意見・御要望等をお伺いするため、講演会を開催いたします。

また、当日は、独占禁止法、下請法、景品表示法、消費税の転嫁拒否行為等に関する相談・質問を無料でお受けするコーナーも設けております。

どなたでも無料で参加できますので、お気軽に御参加ください。

- ◆日時 平成28年11月17日(木) 13:30～15:00
- ◆場所 兵庫県民会館 11階 パルテホール
- ◆内容 「市場環境の変化を捉えた競争政策と公正取引委員会の役割」
- ◆講師 公正取引委員会 委員 山本 和史
- ◆定員 144名 (参加料無料・先着申込み順)

### お申込み・お問合せ

公正取引委員会事務総局近畿中国四国事務所総務課  
☎06-6941-2173

### 11月のこよみ

- 2日(水) 商工会管理マネジメント研修会
- 8日(火)～9日(水)  
青年部・女性部全国大会
- 11日(金) 監事会
- 17日(木) 第56回商工会全国大会
- 22日(火) 県青連ゴルフ大会
- 25日(金)～27日(日)  
ニッポン全国物産展
- 29日(火)～30日(水)  
新ネットde記帳活用等研修会

### 12月のこよみ

- 2日(金) 商工会管理マネジメント研修会
- 6日(火)～7日(水)  
新ネットde記帳活用等研修会
- 7日(木)～8日(金)  
近女性連リーダー養成研修会・  
第4回役員会
- 13日(火)、16日(金)  
労務・税務等法改正対応研修会

各府県の代表者が発表し、優勝大会（近畿大会）が実施され、この事業では例年、主張発表が開催され、近畿各府県から87人の参加があった。

9月7日、8日に和歌山県白浜町のホテルシーモアで、「近畿ブロック商工会女性部交流会」が開催され、近畿各府県から87人の参加があった。

性部の宗接房子部長が代表として出場。女性部活動と地域振興・まちづくりをテーマに「しそスイーツへの取り組み」と題し、素晴らしい発表であったが、最優秀賞は、滋賀県日野町・森田由良町の寺嶋あおい氏が受賞された。

### 県女性連

## 女性部近畿ブロック交流研修会・主張発表大会

和歌山県で開催



▲発表中の宗接氏

者は全国大会に出場する。

本県からは、宍粟市商工会女性部の宗接房子部長が代表として出場。女性部活動と地域振興・

まちづくりをテーマに「しそス

イーツへの取り組み」と題し、

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

ご融資の相談は  
お気軽に“けんしん”へ

■詳しくは窓口へおたずねください。

イベントキャラクター  
「ホッピー」



兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17  
TEL 078-391-6315  
<http://www.hyogokenshin.co.jp/>



▲表彰を受け全青連・植村会長(左)と握手する中西誠氏(右)

9月6日、7日に近畿ブロック商工会青年部交流研修会・主張発表大会がホテル日航奈良で開催され、近畿各府県の青年部員約350人が参加した。

商工会青年部全国大会顕彰表彰では、個人の部・ネットワークづくり部門において篠山市商工会青年部 部長で兵庫県商工会青年部連合会 常任理事の中西誠氏が表彰を受けた。

審査の結果、見事最優秀賞に輝き、近畿ブロックの代表として11月に福島県で開催される全国大会への切符を手にした。また研修として、全国商工会青年部連合会会长の植村和宣氏から「今後の青年部活動について」講演があつた。

弁を振るつた。

大会が開催され、豊岡市商工会青年部の谷垣賢司氏が代表として出場し「青年部活動と地域振興・まちづくりの宝を掘り起こそう!!」をテーマに熱く語った。

2日目の研修では、近畿ブロックの青年部が一同に会し交流を深めた。

みちオフィス㈱代表取締役の今井美穂氏から「地域活性化モデルの挑戦」をテーマに講演を受けた。

ご自身の体験や活動を踏まえた具体的な事例を基に、地域活性化を図るうえで重要なポイントについて学ぶことができ、参加者達からは好評を得た。



▲自身の経験を力強く発表する谷垣氏

私たち、兵庫県の皆さんとともに歩んでいく、  
地域金融機関です。



## ー中小企業と共に55年ー

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

# 県共済

兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター 4階

☎ 078-361-8080 Fax 078-371-6757

ホームページ [www.Ken-Kyosai.or.jp](http://www.Ken-Kyosai.or.jp)

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

## 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

中小機構

TEL:050-5541-7171  
(共済相談室)

小規模企業共済

検索 [www.smrij.go.jp/skyosai](http://www.smrij.go.jp/skyosai)

## 国際フロンティア産業メッセ2016

### 神戸山手大学と地域交流事業を開催(淡路市)

9月8日、9日の2日間、神戸ポートアイランドの神戸国際展示場において、「国際フロンティア産業メッセ2016」が開催された。

開会式において、井戸兵庫県知事から「最先端の技術から基幹産業まで、たくさんの技術が融合して日本の産業を支えていく」と挨拶があった。

今回は、G7保健大臣会合の関係イベントとして行われる「ひようごKOBE医療健康フェア」が同時開催されたこともあり、来場者は2日間で延べ2万9,875人と過去最大規模の大盛況であった。出展企業(団体)は、75人と過去最大規模の大盛況であった。出展企業(団体)は、「国際」「ものづくり」「健康・医療」など多岐に渡り、総勢48社540小間の出展があった。

県連合会のグループ出展企業として、過去最多の13事業所等が出展し、独自の技術や製品紹介、観光・文化情報の発信を行い、多くの来場者に対してもRを行うことができた。

来年度も引き続き県連合会のグループ出展を予定しているので、有効活用してもらいたい。



▲賑わいを見せる県連合会グループ出展企業ブース

- 株式会社ZERO
- 株式会社トージ工芸
- 香美町・香美町商工会
- ナニワフード株式会社
- 株式会社ナチハマ
- 兵庫県線香協同組合
- 株式会社サンハツ鋼業
- 酒井精工株式会社
- 有限会社畠中義和商店
- ピューター
- 中播磨地域商工会振興協議会

(順不同)

県連合会は、9月14日に神戸山手大学の学生20人、教員と共に淡路市を訪問し、地元の観光地や企業等を訪問する地域交流事業を開催した。

この交流事業は、県連合会と神戸山手大学との产学連携協定に基づき、「都市と地方の交流事業」として、大学教員や学生等にも地方の良さを知つてもらい、会員事業者等との交流を図ることを目的に、今年度は淡路市商



▲講演を行う佐竹教授

- 洋連携協定(TP)
- 続いて、「環太平
- グループの重くことが今後の重要な課題となつていくため、支援体制が必要と述べた。
- 来年度も引き続き県連合会のグループ出展を予定しているので、有効活用してもらいたい。

## 中小企業・小規模事業者の海外展開セミナー

県連合会は、9月5日にホタル北野プラザ六甲荘において、中小企業・小規模事業者の海外展開セミナーを開催した。県内の事業者等40人が参加した。

開会挨拶で、足立専務理事が

市場を獲得していくことが今後の重要な課題となつていくため、支援体制が必要と述べた。

来年度も引き続き県連合会の

P) の概要と中小企業・小規模事業者に与える影響について』をテーマに、貿易の歴史から制度の説明、海外での安定経営のためには必要なことについて、関

西学院大学専門職大学院経営戦略研究科の佐竹隆幸教授が講演。

次に、日本貿易振興機構(ジェトロ)神戸貿易情報センターの山田尚史所長から「新輸出大国コンソーシアム」の概要及

び支援策等について』をテーマに、実際の事例紹介を交えた海外進出に係る支援策について説明があった。

最後に、海外展開に課題を抱えている企業7社に対して、ジェトロ神戸やひょうご海外ビジネスセンター、県連合会による個別相談会を実施した。

ドパークおのころ」の3社を訪問し、それぞれ社長から説明を受けた後、学生、教員との意見交換が行われた。企業訪問の後、淡路市商工会館に移動し、平松会長をはじめ役職員、訪問会員に参画いただき、学生からの報告があった。その後引き続き、テレビ等で交流会が行われた。参加した学生からは、「プライベートでも淡路市を訪れた」と大変好評であった。



▲訪問した3企業の社長等を前に発表する淡路市学生

税について「ちょっと考えてみよう! 税を考える週間 11月11日-11月17日 国税庁のホームページでは「国税庁の取り組み」や「税に関する情報」を紹介しています。 ドラマ仕立ての動画で紹介 イラストで紹介 マイナンバーカードについても紹介中 税を考える週間 検索 国税庁



▲昔ながらの製法を今も続けている

素材と製法にこだわった  
せんべいづくり

「丹波らしい商品づくりと店づくり」が同社の創業当初から変わらないこだわりである。

## ・あなたのまちの元気な企業・ 「むかしながら」が新しい

### いづみや製菓（丹波市）

#### 縮小する 小麦粉せんべい市場

うごいいね！お店表彰で優秀賞を受賞した。この賞は、兵庫県が魅力と個性あふれる優秀店を表彰するもので、こだわりのあるサービスや地域の課題に積極的に取り組む地域密着型の店舗に贈られる。

同社は、昭和20年の創業当初からの製法を継承し、昔懐かしい味を守り続ける丹波市内でも数少ない小麦粉せんべいの専門店である。商品には丹波の素材

粉せんべいは下火となり、近所に数多くあつたせんべい屋も、軒並み業種替えや廃業を余儀なくされた。現在、市内に残っているせんべい屋は同社を含め2件のみである。

「正直言つて先が見えない状況に不安を感じています。特に若い世代の人からするとせんべいのおかげであり、小麦粉せんべいの認知度はかなり低いと思います。それでも、ここでしか買えないからわざわざ買いに来てくださるお客様も多くいらっしゃるのだと思います」と語る。

せんべい自体を柔らかくするために試行錯誤を重ね、さらにしつとりとさせるために真ん中ヶティング調査が目的だ。開店後5カ月が経ち、本店との来店目的や売れ筋商品の違いなどが明確になったという。特に売れ筋商品の違いは顕著で、駅前では、丹波市の特産品である栗や黒豆を使った丹波らしさを感じられる商品がお土産として多く購入されている。

「まさかここまで売れる商品が違うとは思っていませんでした。しかし、目的や年齢層によって求めているものが違うことが分

うになり、さらにもち米が原料のおかきの台頭によって、小麦粉せんべいは下火となり、近所に数多くあつたせんべい屋も、軒並み業種替えや廃業を余儀なくされた。現在、市内に残っているせんべい屋は同社を含め2件のみである。



▲新商品「丹(まごころ)焼き」

### お客様の一言から 生まれた新商品

### 丹波銘菓を目指して

同社のファンの多くは50~70代である。季節のお便りや新商品の案内など、定期的に情報発信をするように心がけている。

そんな中、「最近せんべいが硬くて食べられないから、お茶につけてふやかしてから食べている」というお客様の声を聞いた。それならば最初から柔らかいせんべいを作ろうと思い誕生したのが新商品「丹(まごころ)焼き」である。

ゆくゆくは、丹波のお土産と言えば『いづみや製菓』といわれる商品を開発していくことが目標と語る。そのため、今年の5月にJR福知山線の柏原駅前に新店舗をオープンした。



▲5月に柏原駅にオープンした新店舗

今後は、さらに丹波らしさを追求し、丹波が全国に誇る特産物である栗、黒豆、小豆をふんだんに使用した新商品を開発していくことを目標と語る。そのため、今年の5月にJR福知山線の柏原駅前に新店舗をオープンした。その目標を実現する為に、商工会から発信される情報のチェックは欠かさないという。いきたい」と意気込む。

「毎月2回商工会から届くファックスレターを隅から隅まで読み込み、興味があるものは商工会に相談します。5月の新規店舗開設にあたっても、チーフアドバイザー派遣を利用したことにより様々な改善点が見つかりましたし、これからも活用していくこうと考えています」と語る。

現在置かれている自社の状況を謙虚に受け止め、昔ながらの製法やこだわりを追求しながら駅前という立地を生かしたマーケティング調査が目的だ。開店後5カ月が経ち、本店との来店目的や売れ筋商品の違いなどが明確になったという。特に売れ筋商品の違いは顕著で、駅前では、丹波市の特産品である栗や黒豆を使った丹波らしさを感じられる商品がお土産として多く購入されている。

「まさかここまで売れる商品が違うとは思っていませんでした。しかし、目的や年齢層によつて求めているものが違うことが分

#### 【企業概要】

社名/いづみや製菓  
代表者/廣内 尚登  
創業/昭和20年  
住所/〒669-3157  
兵庫県丹波市山南町  
和田190-2  
☎0795-76-0153  
Fax0795-70-8080

## 第二回 大鳥圭介検定

青森県などからも熱心なファン

上郡町商工会



▲町内外からの受験者で会場は一杯

上郡町商工会(大崎基弘会長)

は去る9月24日、地域活力増進事業として「大鳥圭介公生誕地保存会」などの協力を得て、上郡町生涯学習支援センターで「大鳥圭介検定」を実施した。

上郡町は、幕末から明治にかけて活躍し我が国の近代化に貢献した圭介公の生誕地であるほか、鎌倉・南北朝時代の守護大名・赤松円心が叡智と武勇で名

京都府など県外からの熱心な圭介ファンであつた。

上郡町商工会(大崎基弘会長)

第二回目となる今年の受験者は106人で、「一般の部」と中学生以下を対象とした「児童生徒の部」に分かれ、同町教育委員会の協力もあって、高田小学校6年生30人は別会場(同校校舎)で受験した。

受験者のうち38人が町外から。さらにそのうち9人は、遠く青森県、長野県、石川県、埼玉県、

京都府など県外からの熱心な圭介ファンであつた。

検定試験終了後は、圭介生誕地に建てられた「いきいき交流ふるさと館」にてバーベキューを楽しんだ後、猪尾守之塾長による「ミニ圭介塾」が催された。



▲中学生を対象に「ミニ圭介塾」

多可町商工会(小寺博史会長)では今年度も地域活力増進事業の採択を受けて、「多可町・播州名物グルメ育成とブランド化による地域活性化」に取り組んでいる。

「播州百日どり」を素材にした特産品は、地域の特産品加工グループが販売する加工品(とりめしの具やこのまんまさつき味等)等もあるさと納税の商品として、



▲道の駅「杉原紙の里・多可」で好評の「車留満定食」(1,200円(税込))

## 多可町「播州百日どり」グルメフェアを開催 ご当地グルメの育成を!

多可町商工会

スタンプラリー 同時開催

「播州百日どり」は自然に近い環境で、旨味成分のイノシン酸がピークに達するまで約100日間育て、肉質は纖維質が細やかで口当たりが良いのが特徴。

その美味しさを一人でも多くの方々に知つていただくことを目的に広域的なPRを行い、「ご当地グルメ」として育成し、多可町の魅力アップと多可グルメのブランド化を推進する。

グルメフェアの開催期間は11月1日～30日の1ヶ月間。参加店は当初の予定を大幅に上回る26店舗を数え、既存のメニューや新たに開発したメニューを提供する。

また、各参加店で、百日どりのメニューを注文されたお客様を対象に多可町共通商品券が30名様に当たるスタンプラリーも同時開催する。

全国から高い評価を得ている。しかしながら、地域内の飲食店で百日どりを使つたメニューを提供している所はあるものの、多くの飲食店では地元食材を活用したご当地メニューの開発・提供は進んでいないのが現状である。

そこで今回、会員飲食店、施設等を広く巻き込んで多可町「播州百日どり」グルメフェア(スタンプラリー)を計画した。



始めるかへ新しい環境貢献~

### ひょうご「企業の森づくり」

環境への貢献のため、森林整備をお考えの企業や団体等の皆様のお手伝いをします。

- 活動フィールドの斡旋
- 森林整備についての助言・提案・技術指導
- 施設委託先の紹介

◆お問い合わせは◆

公益社団法人 兵庫県緑化推進協会

〒650-0012

神戸市中央区北長狭通5-5-18 県林委員会内

TEL 078-341-4070/FAX 078-341-4071

URL: http://www.hyogo-green.net/

あなたの未来を強くする

住友生命

リスクについて考えないのが、いちばんのリスクだと思う。

働きなくなる心と体のリスクに、生活保険という新発想。

生活保険で、じぶんを救え。

1UP↑

未来デザイン ワンアップ

住友生命保険相互会社 神戸支社

〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F TEL:078-391-3229